

みやぎ情報化推進ポリシー 令和6年度 進捗報告資料

「みやぎ情報化推進ポリシー」R6年度実績(見込み)

R6ポリシー 関連事業【実績】

事業数 184件
決算額 70.5億円
(前年度比+8件 +8.2億円)

基本目標 情報化で実現する富県躍進！

デジタル $D \times$ みやぎ = PROGRESS C プログレス

～誰一人取り残さないデジタル社会の実現～

D for Citizen

最適化による県民サービスの向上

3つの
重点目標

D for Local

地域の課題解決と活力の創出

R5関連事業

61件 18.3億円
(前年度比+1件 △1.9億円)

R5関連事業

68件 29.0億円
(前年度比+6件 +13.0億円)

D for Business

デジタル化による働き方改革の推進

R5関連事業 17件 2.8億円
(前年度比+1件 ±0億円)

R6関連事業

8件 0.9億円
(前年度比+1件 ±0億円)

R6関連事業

30件 19.5億円
(前年度比△1件△2.7億円)

市町村の
情報化への支援

Foundation

目標達成のための基盤取組

県行政の情報化の
基盤整備

重点目標① 「最適化による県民サービスの向上」 取組状況

ポリシー行動指針 <関連KPI>

R6年度の主要取組

- 行政手続のオンライン化
キャッシュレス化等

- **みやぎ電子申請サービス** リニューアル(R7.2月)
- **キャッシュレス決済の導入拡大**(R7.2月)
 - ▶ 窓口キャッシュレス3手続15か所(R6.9月)→569手続147か所
 - ▶ オンラインキャッシュレス134手続(県立高校証明書発行、狩猟者登録など)



- デジタルデバイド対策の推進等

- **Googleと「地域課題の解決に向けた協定」締結**(R6.9月)
: **高齢者のデジタルリテラシー向上**
 - ▶ みやぎデジタルスキル向上講座開催(R6.12月)

- マイナンバーカードの普及促進

デジタル身分証アプリ登録者数

R5	R6	達成率
12.9万人	65.9万人	502%
目標 (R6) 13.1万人		

- **MNCカードの申請サポート・出張申請**
 - ▶ 事業実施73回、申請数2,214件
- **デジタル身分証アプリの本格運用開始**(R6.4月)
 - ▶ 実装・実証ミニアプリ：みやぎ防災、原子力防災、インフラ通報、アンケート、みやぎ健康ウォーク、宮城県からのお知らせ、みやぎポイント、フードロスクーポン
 - ▶ 登録者数：658,815人(R6.3月末から約53万人増加)



- 豊かで安心・安全な暮らしを推進するための積極的な情報発信

- 外国人県民への**オンライン日本語講座実施【新】**
 - ▶ 全10回開催(7市町18名参加)

- ICTを活用した教育環境の整備
- 教育の情報化推進

ICT活用指導力の高い教員の割合

R2	R5	目標 (R6)
66.5%	74.7%	72.5%

※翌年度に数値確定

- **ICTを活用した心の健康観察の実施**(R6.10月)【新】
 - ▶ 県工業高校、石巻北高校、東松島高校
- 県立高校・中学校への**デジタル採点システム**の導入(R6.10月)【新】



重点目標② 「地域の課題解決と活力の創出」 取組状況

ポリシー行動指針

<関連KPI>

R6年度の主要取組

- デジタル技術導入による県内産業の生産性向上 イノベーションの創出
- 中小事業者や地域のデジタル化支援

デジタル化が「ある程度進んでいる」以上の企業の割合



- **OMO物産展等の開催【新】**
 ※OMO(Online Merges with Offline) : オンライン(ウェブサイト)とオフライン(試飲・試食等の顧客体験)を融合した販売手法
 ▶千葉県で常設コーナー開設(R6.11月~R7.1月) 大阪府・東京都で物産展を開催(R7.1月)
- **産業デジタル化推進セミナー開催**
 ▶4回開催、計189人参加
- **中小企業等のデジタル化支援**
 ▶アドバイザー派遣571回、補助金交付決定112件



- デジタル技術の導入による地域の課題解決

先進モデル創出延べ件数 (先進的デジタル技術実証事業実施数)



- **Miyagi Pitch Contest 2025 開催**(R7.2月)
- **学生向け事業創出体験プログラム Make a Move! in MIYAGI開催【新】**(R6.11月)
- **デジタル身分証アプリによるスタンプラリー実施**
- **地域クラブ活動指導者人材バンクシステム運用**
 ▶登録指導者数218人 登録団体：28団体



- 農林水産分野への新技術導入

県設置のRTK基地局の利用者数



- **RTK基地局の利用促進**
 ▶セミナー (100人参加) 現地研修会 (56人参加) の開催等
- **林業事業者へのICT活用研修実施** ▶158人参加
- **スマート水産業の推進** ▶デジタル操業日誌導入、AI自動魚種選別機実証など



重点目標③ 「デジタル化による働き方改革の推進」取組状況

ポリシー行動指針 <関連KPI>	R6年度の主要取組
<ul style="list-style-type: none"> ● Web会議の推進 ● テレワークの推進 <p>モバイルワーク実施数</p> <p>達成率 100%</p> <p>目標 (R6) 300人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● Web会議システムの整備・運用 ● 在宅勤務・モバイルワーク等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ▶ PC遠隔操作ツールの運用 ▶ 在宅勤務制度利用実績 2,921人日/年 <p>PC遠隔操作ツール</p> <p>遠隔地から接続先のPC画面を操作</p> <p>職場外(自宅・外出先等) 職場内</p> <p>オフィス改革後 (北部地方振興事務所)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● ペーパーレスの推進 ● 電子決裁の推進等 <p>電子決裁率</p> <p>目標 (R6) 前年度越え</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● オフィス改革の推進 ▶ 実施14グループ (農政部、保健福祉部、企業局など) ● 新総合文書システムの運用 ● ペーパーレス会議・紙文書の電子化推進 ▶ 実施473回/51.5万ページ削減 ▶ 紙文書電子化数：約75.3万枚 <p>前</p> <p>プロンプトクッキング</p> <p>2024/6/14 職員向け生成AI講座</p> <p>研修の実施</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● AIやRPA等の活用による事務作業の省力化・効率化 <p>議事録作成の削減時間</p> <p>達成率 309%</p> <p>目標 (R6) 5,700h</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 生成AIの活用推進 ▶ 全職員の利用開始(R6.4月～) 対象：ChatGPT、Microsoft Copilot、Gemini ● Googleと「地域課題の解決に向けた協定」締結：行政サービスの効率化、生成AI活用プロジェクト ▶ Google Workspace実証事業(R7.1月～) ツール：Gemini Advanced、NotebookLM in Pro等 ● AI-OCR・RPAの導入 ▶ AI-OCR:口座振替申込受付、アンケート集計等 ▶ RPA:麻薬取扱者免許申請等 <p>生成AI活用事例の広報</p> <p>AIを使って宮城県が実施することを相手に広報している。背景(先方側)太郎です。AIで作成されました。今回は、議事録本文を作成するAIプロンプトの部分です。感謝を伝えるだけでなく、気配りの良い丁寧なメールをつくってもらいます。</p> <p>書類を電子化 AI-OCRで文字を読み取り データ出力 RPAでデータ取り込み作業を自動化</p>

「目標達成の基盤となる取組」取組状況

取組	ポリシー行動指針	R6年度の主要取組
市町村の情報化への支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 事例紹介・情報提供等 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体情報システム標準化伴走型支援(6町) ● 自治体情報システム標準化相談対応(6団体、延べ29回)
	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル・ガバメント推進支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● オープンデータの推進(全35市町村公開済、研修会・個別相談会実施) ● 新電子申請システム(LoGoフォーム)の共同運用(県+22市町村)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報通信基盤の利活用支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体クラウド専門部会開催(勉強会等17回開催) ● 「みやぎハイパーウェブ」の運用
	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員のICTスキル向上支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● アドバイザー派遣による相談支援(実施5回)
県行政の情報化の基盤整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報システムの最適化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「県情報システム調達ガイドライン」に基づく協議・検証等(事業構想35件・予算要求35件・予算執行67件・検証5件) ● システム調達・運用研修(受講者 県・市町村 計112人)
	<ul style="list-style-type: none"> ● サイバーセキュリティ・個人情報の適正な取扱い確保 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体情報セキュリティクラウドの運用(東北6県+新潟県) ● 情報セキュリティセルフチェック(実施率93.56%) ● 標的型メール攻撃訓練(1,229アドレス(所属・班代表)で実施) ● 情報セキュリティ研修(新任職員140人)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 庁内の人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> ● DX推進職員研修(404人) ● DX推進研修(階層別研修480人) ● e-ラーニング研修(1,047人) ● 自治体DX推進リーダー研修(16人)

令和6年度「みやぎ情報化推進ポリシー」進捗報告資料 個別施策及びKPI設定施策の進捗状況について

D for Citizen 最適化による県民サービスの向上

R5年度 60事業実施 決算額2,022,951千円
R6年度 61事業実施 決算額1,828,557千円

施策名	担当所属	項目 (単位)	基準値 (時点)	R6年度末 目標値	R6年度末 実績値	進捗状況に係る要因分析等
オープンデータ みやぎ推進事業	企画部 デジタルみやぎ推進 課	オープンデータみやぎ公開数 (データセット)	335 (R3.3)	500	347	【未達成】有効性について定着が不十分であることが要因に挙げられる。今後も定期的な研修開催等により、意識醸成を図っていききたい。
無料公衆無線LAN整備事業	企画部 デジタルみやぎ推進 課	みやぎFree Wi-Fi導入箇所 数 (箇所/累計)	915 (R2.12)	2,003	491	【未達成】みやぎFreeWifi以外の公衆Wifiやその他の無料wifiの普及もあり、みやぎFreeWifiを新設するケースが減ってきているため。
マイナンバーカード普及啓発	企画部 デジタルみやぎ推進 課	マイナンバーカード県内普及率 (%)	22.1 (R2.12)	100	87.59	【未達成】出張申請会の実施などカードの取得促進に取り組んだものの、国のマイナポイント事業が終了したことや、交付率が一定程度に達し、交付率が伸び悩んだため。
教育情報化推進の加速	教育庁 教育企画室	授業にICTを活用して指導する 能力(%)	66.5 (R元年度)	72.5	74.7 (R5年度数値)	【達成】各校にICT支援員を配置し、各校現地での実態に応じた支援を柔軟に実施。ICT機器操作スキルの向上や、授業にICT機器を活用する取り組みが進んだ。

D for Local 地域の課題解決と活力の創出

R5年度 62事業実施 決算額1,591,271千円
R6年度 68事業実施 決算額2,893,353千円

施策名	担当所属	項目 (単位)	基準値 (時点)	R6年度末 目標値	R6年度末 実績値	進捗状況に係る要因分析等
地域課題を解決する5Gを活用した実証モデル事業	企画部 デジタルみやぎ推進 課	5G実証事業件数 (先進技術の活用に取り組む事業者数) (件)	2 (R3年度)	2 (R4目標値)	2 (R4実績値)	【達成】 R4年度で事業終了。R4年度実績:2事業者(目標達成)。
情報通信関連企業立地促進事業の推進	企画部 産業デジタル推進課	情報通信関連企業の県内立地 件数(件)(延べ)	24 (R元年度)	57	53	【未達成】 IT需要の拡大や、国内で情報通信関連企業が集積する首都圏でのデジタル人材不足等を背景とし、情報通信関連企業の地方拠点開設の流れが継続しているものの、昨年度と比較するとその動きに鈍化がみられる。
AI・IoT産業創出・活用促進支援事業(先進的デジタル産業振興支援事業)	企画部 産業デジタル推進課	①先進モデル創出件数(件)(延べ) ②セミナー参加者満足度(%)	①8件 ②未計測 (R3年度)	①17件 ②80%	①13件 ②95.8%	【一部達成】 ①県内IT企業単独での実施希望が多かったため申請が伸びなかった。②実践的な内容が県内事業者のニーズと合致し、概ね評価は高い状況にある。
県産品デジタルマーケティング展開支援事業	農政部 食産業振興課	県産品ポータルサイト「宮城旬 鮮探訪」へのアクセス数(件)	— ※R6から新規 事業に変更	650,000	658,521	【未達成】 【達成】サイトの再構築で視認性や利用者の利便性が高まったことに加え、デジタル広告の配信により広範なユーザー獲得が進み、アクセス数増加につながった。
アグリテック活用推進事業	農政部 農業振興課	80ha以上の大規模土地利 用型農業法人のアグリテック導入 法人数 (件)	18 (R元年度)	65	65	【達成】 県RTK基地局の本格運用に合わせて、補助事業等を活用して新たに自動操舵技術などを導入する経営体が増加した。
みやぎ農山漁村デジタルトランスフォーメーション推進事業	農政部 農山漁村なりわい課	デジタルトランスフォーメーション 地域戦略計画の策定地区数 (市町村数)	R3新規	6 (R5目標値)	5 (R5実績値)	【未達成】 R5で事業終了。モデルとなる市町村の公募を行ったが、応募市町村数が目標値に達しなかった。

個別施策及びKPI設定施策の進捗状況について

D for Business デジタル化による働き方改革の推進

R5年度 16事業実施 決算額288,236千円

R6年度 17事業実施 決算額281,144千円

施策名	担当所属	項目 (単位)	基準値 (時点)	R6年度末 目標値	R6年度末 実績値	進捗状況に係る要因分析等
テレワークの導入	総務部 行政経営企画課	①モバイルワーク実施回数(回/年) ②在宅勤務用PC稼働率(%)	①280回/年 ②専用PC稼働率 約18% (R3年度)	①300人/年 ②30%	①301人/年 ②—	【達成】①実施人数は、対前年度では減少したものの、一定の利用があったことから目標値を上回った。②個人PCを活用した「リモートデスクトップ(サービス)」の運用を開始したため把握困難。
ペーパーレス会議システムの導入 新総合文書システムの構築・運用	総務部 行政経営企画課 総務部 県政情報・文書課	①ペーパーレス会議実施回数(件) ②紙削減率:R3比(%)	①会議等 175回実施 (約42万ページ削減) ②100% (R3年度)	①960回 ②99.5%	①会議等 473回実施 (約515千ページ削減) ②99.8%	【未達成】①昨年度を上回る見込みである一方、チャットの活用等による会議そのものの減やシステム以外の会議増によるものと思料。②紙削減率は概ね昨年度実績と同程度になる見込み。
Web会議システムの活用	企画部 デジタルみやぎ推進課	Web会議実施件数(件/月)	400 (R2.10)	700	961	【達成】当課貸出のWeb会議システム等は稼働率が高い状態を維持しているため、引き続き需要が大きかったことが要因と思われる。
テレビ会議システムの運用	警察本部 情報管理課	テレビ会議対応端末数(%)	2 (R2.12)	100	101.2	【達成】計画どおりに整備が進められたほか、期間中に端末の増台が認められたため。

個別施策及びKPI設定施策の進捗状況について

市町村の情報化への支援

R5年度 7事業実施 決算額101,190千円
R6年度 8事業実施 決算額 92,965千円

施策名	担当所属	項目 (単位)	基準値 (時点)	R6年度末 目標値	R6年度末 実績値	進捗状況に係る要因分析等
宮城県・市町村共同電子申請サービス提供業務	企画部 デジタルみやぎ推進課	電子申請サービス導入済み市町村数 (市町村)	25 (R2.12)	33	35	【達成】市町村へ説明等を行ったが、サービス更新の時期等がネックになり導入には至らなかったものの、単独での電子申請サービスの導入やマイナポータルぴったりサービスの活用により、すべての市町村で電子申請サービスを導入した。
県内市町村オープンデータ推進事業	企画部 デジタルみやぎ推進課	オープンデータ公開済み市町村数 (市町村)	10 (R2.12)	35	35	【達成】前年度に引き続き宮城県電子自治体推進協議会オープンデータ専門部会での取組により、各市町村におけるオープンデータに対する理解や知識が深まったことでポータルサイトへの参加が促進された。
市町村職員への研修・行政情報化に関するアドバイス機会等の提供	企画部 デジタルみやぎ推進課	市町村からの相談対応や講師派遣の件数 (回)	4 (R2.4)	5	5	【達成】目標は達成したが、別事業でも市町村向けのDXに関する相談業務を実施したため、当該事業への相談等の件数は前年度より減少したと思われる。
市町村業務システムへの自治体クラウド導入支援事業	企画部 デジタルみやぎ推進課	自治体クラウド導入支援実施回数 (回/年度)	3 (R2年度)	5	7	【達成】令和3年5月のデジタル関連法成立、ガバメントクラウド移行を前提として、市町村へのフォローが必要になったため。

県行政の情報化の基盤整備

R5年度 31事業実施 決算額 2,228,604千円
R6年度 30事業実施 決算額 1,953,251千円

イ 情報システムの最適化

施策名	担当所属	項目 (単位)	基準値 (時点)	R6年度末 目標値	R6年度末 実績値	進捗状況に係る要因分析等
デジタルみやぎ推進アドバイザーの設置	企画部 デジタルみやぎ推進課	デジタルみやぎ推進アドバイザー相談等件数(件)	147 (R元年度)	200	173	【未達成】令和3年度にデジタル施策等の実施増加やシステム改修や更新が重なったことで需要がピークであったが、その後徐々に落ち着いたことが要因と思われる。
情報システム調達の統括管理	企画部 デジタルみやぎ推進課	情報システム調達ガイドラインに基づき、予算要求がなされた割合(%)	100	100	100	【達成】デジタルみやぎ推進アドバイザーと連携して、原課の事業計画策定を支援できたため。
情報システム調達・運用研修の実施	企画部 デジタルみやぎ推進課	情報システム調達・運用研修受講者数(人)	42 (R元年度)	40	64	【達成】動画による研修メニューの増加により、受講者数が増加したため。

個別施策及びKPI設定施策の進捗状況について

県行政の情報化の基盤整備

ロ サイバーセキュリティ及び個人情報の適正な取扱いの確保

施策名	担当所属	項目 (単位)	基準値 (時点)	R6年度末 目標値	R6年度末 実績値	進捗状況に係る要因分析等
情報セキュリティ監査の実施	企画部 デジタルみやぎ推進課	(過去3年間) 情報セキュリティインシデント発生所属 における再発件数 (件)	0 (R2年度)	0	0	【達成】 過去3年間でセキュリティ事故を原因とした内部監査を実施した所属の中で、R6にセキュリティ事故があった所属はなし。情報セキュリティ研修や広報啓発、情報セキュリティセルフチェック等により件数が抑えられた。
情報セキュリティ研修の実施	企画部 デジタルみやぎ推進課	情報セキュリティ研修 受講者数 (人)	298 (R元年度)	400	471	【達成】 令和4年度から新任管理者・新任担当者対象研修をオンラインで実施したことで、対象者だけでなく幅広い受講者の増加につながった。
情報セキュリティセルフチェックの実施	企画部 デジタルみやぎ推進課	職員の情報セキュリティ セルフチェック実施率 (%)	96.97 (令和3年度)	95	93.56%	【未達成】 実施しなかった所属があったため、未実施所属への周知、催促が十分ではなかった。

八 庁内の人材育成

施策名	担当所属	項目 (単位)	基準値 (時点)	R6年度末 目標値	R6年度末 実績値	進捗状況に係る要因分析等
DX推進研修	企画部 デジタルみやぎ推進課	受講者数 (人)	70 (R3年度)	680	1,527	【達成】令和5年度から、全職員が1つ以上「DX人材育成のための研修」を受講するように、総務部・企画部が連名で通知していることから、研修を受講する意識が浸透してきたためと思われる。
ICTを活用した授業改善・活用能力向上	教育庁 教育企画室	授業にICTを活用して 指導する能力 (%)	66.5 (R元年度)	72.5	74.7 (R5年度数値)	【達成】 校務DXへ向けて、文部科学省専門官の講演や学校現場における実践事例の発表の実施や市町村と連携を図りながら県全体の情報化推進へ向けて取り組んだ。
ICT人材育成の推進	警察本部 総務部 情報管理課	ICT研修の受講者数 (人)	16 (R2.12)	20	32	【達成】 研修受講スケジュールのとおり受講させることができたため。